

平成27年2月25日

会 員 各 位

茶 学 術 研 究 会
会 長 横 越 英 彦

茶学術研究会総会・講演会のご案内

早春の候 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本会の総会ならびに講演会を下記のとおり開催いたしますのでお繰り合わせのうえご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成27年3月17日(火) 11時00分から
2. 場 所 ホテルアソシア静岡 4F「カトレア」
〒420-0851 静岡市葵区黒金町56番地 Tel: (054) 254-4141
(JR静岡駅から徒歩1分)
3. 総 会 (14時35分～15時05分)
総会附議事項(1)平成26年度事業報告・決算について
(2)平成27年度事業計画・予算について
4. 講演会
 - (1) 会員講演 第一部(質疑応答を含め1演題15分) 11時00分～11時45分
 - ① 11時00分 「低カフェイン茶を用いた後発酵茶の開発と機能性」
静岡県立大学食品栄養科学部 斎藤貴江子
 - ② 11時15分 「低カフェイン緑茶の抗ストレス作用に関する検討」
静岡県立大学薬学部 海野けい子
 - ③ 11時30分 「緑茶うがいによるインフルエンザ予防効果の検証に向けた比較検討」
静岡県立大学薬学部医薬品情報解析学分野 諸星晴香
 - (2) ポスター講演発表 (1課題各3分) 11時45分～12時15分
 - 「各種香煎茶の糖吸収抑制作用」 沼津工業高等専門学校 善養寺優香
 - 「エピガロカテキンガレート(EGCG)誘導体の非膜ウイルスに対する効果の検証」
株式会社プロテクトリア 田中伸幸
 - 「苦渋味抑制茶飲料の脂肪蓄積抑制効果に関する研究」
静岡県立大学食品栄養科学部 島村裕子
 - 「茶カテキン類による食中毒菌のバイオフィーム形成および毒素遺伝子伝播の抑制効果」
静岡県立大学大学院薬食生命科学総合学府食品栄養科学専攻 尾崎順哉
 - 「チャの生育に及ぼすカフェイン処理の影響と試験管内挿し木法の確立」
静岡大学大学院 片山博史
 - 「カリウム欠乏水耕茶樹におけるセシウム吸収の経時的変化」 静岡大学農学部 鴨志田瑞穂

「カテキンプローブの効率的合成と分子イメージングによる動態解析」

静岡県立大学薬学部 浅川倫宏

「脳の老化抑制作用における緑茶カテキン分子の違いに関する検討」

静岡県立大学茶学総合研究センター モニラ・パービン

昼 食 休 憩 (12 : 15~13 : 00) 昼食は各自でお取り下さるようお願いいたします。

(3) ポスター説明会 13時00分~13時40分

講演者によるポスターの説明を行う。

(4) 会員講演 第二部 (質疑応答を含め1演題15分) 13時40分~14時25分

④ 13時40分 「チャ (*Camellia sinensis* L.) 培養根を用いたアルミニウム誘導性有機酸放出機構の解明」 静岡大学大学院農学研究科 田中靖乃

⑤ 13時55分 「静岡県の荒茶流通における農協と茶幹旋業者の連携」
成茶加納株式会社 加納昌彦

⑥ 14時10分 「緑茶普及における呈茶について-2-」 ATRL 代表 對比地信夫
総会準備 (14 : 25~14 : 35)

(5) 総会 14時35分~15時05分

(6) ティーブレーク (総会終了後) 15時05分~15時35分

(7) 顕彰表彰記念講演 15時35分~16時05分

「緑茶の亜臨界水抽出による苦渋味改善製品の開発」 静岡大学名誉教授 衛藤英男

(8) 奨励賞及びポスター賞の発表・表彰 16時05分~16時15分

(9) 特別講演第二部 (1課題、質疑応答を含め50分) 16時15分~17時55分

① 16時15分 「近代日本茶の海外向け広告 ~効能に注目して~」
静岡大学人文 (社会科) 学部言語文化学科 小二田誠、吉野亜湖

② 17時05分 「発酵茶高分子ポリフェノール MAF の生理機能とその応用」
筑波大学生命環境系 沼田 治

◎ 演題及び順番につきましては、変更する場合がありますので、よろしく申し上げます。

〒420-0005 静岡市葵区北番町81番地 (公社)静岡県茶業会議所内
茶学術研究会事務局 担当 天野

TEL:054-271-5271 FAX:054-252-0331 E-mail:wbs01260@mail.wbs.ne.jp